

平成23年1月1日

第71号

鵜戸

謹賀新年



遷宮で結ぶ人の輪 心の輪
第六十二回神宮式年遷宮

887-0101
宮崎県日南市宮浦3232番地
0987-29-1001 FAX0987-29-1003
鵜戸神宮ホームページ
<http://www.udojingu.com/>

発行者兼編集者
鵜戸神宮社務所

謹んで新春のお慶びを 申し上げます



宮司 本部 雅裕

平成二十三年の元旦に当たり鵜戸の宮居より、御皇室のいよいよのお栄えと、氏子崇敬者の皆様の御平安を、心からお祈り申し上げます。

本年は兔年でございます。兔は「兔跳び」「兔跳ね」といわれるやうに、敏捷、活発な動物です。兔のやうに、跳躍飛躍の一年でありますやうにご祈念申し上げます。

また当神宮は、兔とは特に深いご縁を有してをります。神社には、ご祭神と最も近い「眷族」といはれる動物がゐります。それは、稻荷神社の「狐」、八幡神社の「鳩」、天満宮の「牛」の類です。神さまの使ひとか、腹心、親族といふ意であります。鵜戸神宮はそれが「兔」なのです。御祭神の鵜草葺不合尊の「鵜」から「兔」になったものと考へられます。実際に毎月、初の卯の日には縁日祭を奉仕してゐますし、春と秋には縁日大祭が行われます。また、ご本殿の鎮まります霊窟の奥深くには「兔の像」があり、参拝者はお願ひを込めてその頭をそつと撫でて行かれます。

かういったご縁から、毎年取り替へます楼門の絵馬には、今年兔の親子を描くことと致しました。描いたのは当神宮で一番絵のうまい、といふより玄人はだしの淵田権禰宜です。ご参拝の折りには、ぜひ楼門に懸かる大きな絵馬をご覧いただきたいと存じます。

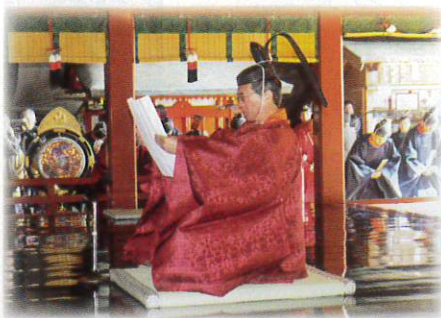
人はそれぞれ個性があり、もちろん全知全能な人はゐません。日本の神々もまた同じで、いろいろな御神格を持つてをられます。かういふ意味で、我が国の神さまはなんと個性的で人間的なのかと、私は常々考へるのです。「兔の登坂」といふ言葉があります。それは、兔がその前足と後ろ足を利用して、巧みに坂を登ることから、「最も得意な分野、場所で力を発揮する」といふ意でありませう。

今年卯年にあやかつて、それぞれの分野で持ち分ける才能を発揮し、世の中の本来あるべき姿の実現に邁進して、日の本の修理固成に努める一年にしたいものです。人皇第一代神武天皇の御父君、鵜草葺不合尊さまをお祀りし、紺碧の日向灘に面する自然の霊窟に鎮まります、霊験あらたかなる鵜戸神宮へ、どうぞ今年もお揃ひにてご参拝くださいますよう、心からお待ち申し上げます。

新 嘗 祭 【新穀感謝祭】

十一月二十三日、今年収穫された新穀や生産物を神々に捧げ、神々のご加護によつて生産出来たことを喜び、産物を得られたことに感謝するこの祭典に、責任役員・総代をはじめ一五〇名が参列。

午前十時三十分、厳かな空気の中、宮司祝詞を奏上。地元鵜戸小学校三・四年生の生徒九名が昭和五十年より受け継がれてきた子供供樂を奏舞し、華やかな祭典となつた。



神の舞

関屋幸太郎

献穀の舞

松田瑛司・外山美琴

外山秀明

えびすの舞

松野美紗紀

高橋隆一郎

鈴の舞

湯浅七海・長友望恵

高橋紅愛



海上自衛隊掃海群

航海安全祈願祭

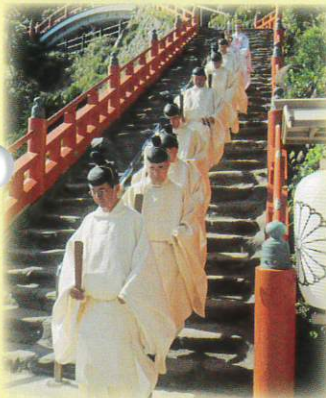
十一月十二日、掃海隊群司令松本幸一郎海将補をはじめ二十六名の隊司令・艦長が参拝に来宮。

その翌日に、四十の艦艇が境内より見渡す海原にて訓練を実施した。境内では、参拝者が参道近くを航行する訓練中の艦艇に向かつて手を振るなど、ふだん目に来ない光景に足を止めてゐた。



明治祭・秋の縁日大祭

十一月三日、午前十時三十分より斎行。
責任役員・総代をはじめ五十八名が参列。祭典に引き続き、奉祝行事として舞楽「納曽利」・「豊栄の舞」・「鵜戸さん獅子舞」が奏舞された。



夏越の大祓式

六月三十日午後三時より大祓式「夏越の大祓」を斎行。
日常生活のなかで知らず知らずふりかかった大の災難や穢れ（気枯れ）を祓ひ清め、明るく平穏な日々を送るための大事な年中行事のひとつである。
県内をはじめ九州各県より多数参加。人形代で全身をなでて茅の輪くぐりをした後、形代は太平洋の海原へと祓ひ流された。



第二回 鵜戸さん寄席

九月二十日、午後六時より柳家さん枝師匠による古典落語の集ひ「第二回 鵜戸さん寄席」が開催された。

日本の大切な伝統「落語」の魅力を感じていただくため、平成二十一年十一月に初開催された寄席。今回も当神宮宮司が依頼したところ、多忙なスケジュールの中、師匠のご配慮により第二回開催が決定。太平洋の波音に負けな笑いひが鵜戸山に木霊した。

当日は、第二回目といふこともあり、楽しみにしてゐた地元住民をはじめ市内外の方が多数来宮し、師匠の噺口調や絶妙な仕草にひきこまれていった。
柳家さん枝師匠には、多忙の中口演いただきましたことを、紙面をもちまして厚く御礼申し上げます。



プロフィール 柳家さん枝

宮崎県新富町出身。昭和四十三年桂文楽に入門。昭和四十四年桂文吉で前座。その後柳家小さんの門下となり、柳家さん枝で二ツ目に昇進。
昭和五十七年柳家さん枝で真打ちに昇進。
「時そば」「初天神」「代書屋」「長屋の花見」など古典落語を得意の噺として東京を中心に活躍中。落語の魅力を多くの方に広めてをります。

おちちアメ湯

ご本殿手前の参道にある休憩所では、参拝者におちちアメ湯を授与してゐます。当神宮のもつとも由緒のあるおちちアメに石清水と生姜を加へて作った飲み物です。

昭和四十五年の正月に参拝者へ振る舞はれたのが始めであり、その後も正月限定で授与してまいりました。平成十年からは常時授与する事とし、現在も昔と変わらない手作りの味を参拝者に提供してゐます。



敬神婦人会 正月お守り準備奉仕

朝夕の気温も下がり、境内に咲くツハハブキの花も心なしか小さく見えてくる中、十一月末より十二月に鵜戸神宮敬神婦人会会長をはじめ会員により、新年祈願される参拝者への授与品準備が行われた。全国から申込みされた祈願者に対し、この年が良い年であるやうに、また健康と繁栄を願ひつつ、一つ一つ丁寧に準備された。



年末点描

卯年絵馬作成

平成十二年の卯年より始まった干支絵馬作り。今年で二巡目の卯年を迎えることとなった。
この絵馬は楼門上部中央に設置され、参拝者は絵馬の下を通り、御本殿へと足を進める。大きさは一八〇×一二〇cmで、真っ白な画板を心ませるうさぎの絵馬へと造りあげてあつた。
絵馬の掛け替へは、毎年十二月二十七日、煤払の祭典に合はせて行ひ、翌年の十二月まで設置してをりますので御参拝の節にはどうぞご覧下さい。



卯年絵馬の題字

今年の題字は「道」としました。
乗り物が通る道や歩行者の道。みんなが利用できて便利です。
一方、心の道(道徳心など)はどうでしょうか。壊れかけてあるなら修理改善し、お互い大切にしたいものです。

辞令

禰宜 中武信明
鵜戸神宮
権宮司に任ずる
平成二十二年七月十日

権禰宜 河野博文
鵜戸神宮
禰宜に任ずる
平成二十二年七月十五日

権禰宜 伊東健治
鵜戸神宮
禰宜に任ずる
平成二十二年七月十五日

社務日誌抄

- 1月1日 歳旦祭
- 1月8日 責任役員会
- 1月10日 太平洋なつばえ会四十名参拝
- 1月12日 海洋観測艦「にちなん」本田艦長他七十名参拝
- 2月1日 例祭
- 2月3日 第38回鵜戸神宮奉納四半的弓道大会
- 2月7日 第57回剣法発祥
- 2月9日 声楽家勝田氏・市川氏参拝
- 2月18日 広島東洋カープ必勝祈願参拝
- 2月28日 チリ大地震津波警報発令・国道通行止め
- 2月28日 永友権宮司退職
- 3月9日 國學院久我山高校参拝
- 3月15日 御田植祭
- 3月19日 本殿入口土砂崩落防止工事
- 3月28日 第24回シャンシヤン馬道中唄全国大会決勝
- 3月28日 第24回シャンシヤン馬道中再現
- 4月28日 氏子崇敬者総代会
- 5月5日 節句祭・いさみ太鼓奉納
- 5月9日 亀戸浅間神社御田村宮司他参拝
- 5月10日 皇子神社仮殿遷座祭
- 5月10日 埼玉県白鬚神社
- 5月15日 JR九州唐池恒二社長他参拝
- 5月29日 鍛冶神社黒住宮司他参拝
- 6月4日 熊野本宮九鬼宮司他参拝
- 6月7・16・22・27日 箱根神社中島権宮司他参拝
- 6月13日 大聖教飯野代表他参拝
- 6月20日 海岸参道土砂崩れ通行止め
- 7月2日 日南地区産業安全祈願祭
- 7月8日 山梨県神職保護司会八名参拝
- 7月20日 抜穂祭
- 8月16日 五神宮宮司会
- 8月27日 東国原知事口蹄疫終息宣言発表
- 9月17日 責任役員会
- 9月20日 柳家さん枝「鵜戸さん寄席」
- 9月26日 つくば市八坂神社三十五名参拝
- 10月6日 九州農業試験場OB会参拝
- 10月12日 音楽師ロン氏他奉納演奏参拝
- 10月19日 JR九州管内駅長六十名参拝
- 10月29日 樫原市議会議長他十三名参拝
- 10月30日 教育勅語渙発百二十周年記念祭
- 11月6日 宮内庁桃山陵墓監区事務所藤井氏他参拝
- 11月12日 海上自衛隊掃海群航海訓練安全祈願参拝
- 11月23日 新嘗祭
- 11月24日 (株)東芝取締役会長西田厚聰氏他参拝
- 12月31日 大祓式・除夜祭



課長他三名参拝



海上自衛隊掃海群航海訓練安全祈願参拝

《賀正》

宮司 本部 雅裕
権宮司 中武 信明
禰宜 河野 博文
禰宜 伊東 健治
権禰宜 佐藤 賢二
権禰宜 中 原 慎太郎
権禰宜 高 橋 嘉樹
権禰宜 磯 野 英志
権禰宜 佐 師 慶保
巫女 徳 地 亜紀
巫女 杉 元 美香
巫女 井 上 さゆり
巫女 川 添 真実
巫女 荒 武 美成
巫女 福 山 詩織
巫女 松 本 しおり
衛士 湯 浅 好一
衛士 長 友 英樹
衛士 後 藤 秀樹
衛士 川 瀬 静
宮務員 南 部 初代
宮務員 清 美 代子
宮務員 宮 川 敏子

教育勅語渙発 百二十周年記念祭

十月三十日、責任役員をはじめ多数の参列のもと斎行された。

また、明治天皇のご聖徳を尊び教育勅語の正しい理解を再確認し、その意義と精神を知っていただけるやう、参拜者に勅語の記念配布を行った。

命 名

- 三重県 六部一 琉惺様 (二月二十五日生)
- 宮崎市 濱砂 怜 様
- 宮崎市 森内 碧海 様 (九月二十六日生)
- 宮崎市 (十月十九日生)

ご結婚おめでた うございます



- 宮崎県 齋藤 祐樹 様
- 宮崎県 手塚 久美子 様 (三月六日)
- 福岡県 増田 謙介 様
- 福岡県 川口 千裕 様 (三月十四日)
- 日南市 宮下 竜介 様
- 日南市 河野 公香 様 (三月十四日)
- 宮崎県 川上 清隆 様
- 宮崎県 小玉 亜樹 様 (五月十五日)
- 宮崎県 土屋 郁雄 様
- 宮崎県 西村 恵子 様 (七月十一日)
- 宮崎県 川口 祐企 様
- 宮崎県 久澄 真末 様 (十月十日)
- 宮崎県 岩切 昭夫 様 (十月十日)
- 宮崎県 梶元 愛美 様 (十月十日)
- 宮崎県 大峰 成人 様 (十月三十日)
- 宮崎県 今田 ゆかり 様 (十月三十日)
- 宮崎県 諫山 康隆 様 (十一月二十七日)
- 宮崎県 村野 笑子 様 (十一月二十七日)
- 宮崎県 満平 正美 様 (十二月一日)
- 宮崎県 渡辺 ふみ 様 (十二月一日)

ご案内

六月(夏越の)大祓

六月三十日は、半年間の日常生活で知らずについてしまった罪・けがれ(気枯れ)を祓ひとり、元気に夏を乗り切るための、古より受け継がれてゐる重要儀式「夏越の大祓」が行われます。参列ご希望の方は、遠方の方・当日参列できない方問わずお気軽にお電話下さい。

〇九八七(二九)一〇〇一



いさみ太鼓

五月五日(こどもの日)に小学生を対象に「いさみ太鼓」が奉納されます。鵜戸神宮の情景を太鼓や笛・鈴で表現し、「子供獅子」がそれに合はせて舞ひ踊ります。小学生の皆さん、鵜戸さんで楽しい思ひ出をつくりませんか。お申し込みお待ちしております。



編集後記

〇表紙の写真は、十一月二十三日、鮮やかな装束と、空・海・白波の色彩が重なった光景を撮影しました。

〇うさぎは大きな耳を巧みに使い周囲の状況を正確にとらえ、必要となれば力強く地を蹴り優雅にはねる。さすがと思ふ反面忘れっぽい性格がたまに傷である。でもそれがかわいく親しみを感じるのであらう。今年は肩の力をぬき、ときに飛動するのはいかがでせうか。

〇国の平安と、国民(おほみたから)の繁栄をお祈りし、今年も皆様のご参拝を職員一同心よりお待ちしております。

(高橋嘉樹)